

回					衛生等担当者
覧					

岩手の産業保健情報誌

パートナーズ



記事

- 研修会等の風景
- [平成18年度における岩手の労働衛生] 岩手労働局（抜粋）
- 労働衛生工学講座 — 衛生管理者特集 —
- 健康管理講座 — 人間関係・コミュニケーションについて —
- 「働く人の自殺予防に関するセミナー」開催のご案内
- 新着ビデオ・図書・機器のご案内 - 登録期間 19.4.1~19.9.30
- 平成19年度研修会開催予定のお知らせ

vol. **36**
2007.10



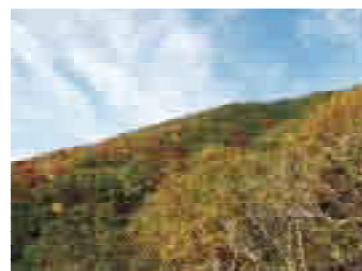
独立行政法人労働者健康福祉機構
岩手産業保健推進センター

目次

研修会等の風景

[平成18年度における岩手の労働衛生]岩手労働局(抜粋)

定期健康診断有所見率の推移(全産業)	1
特殊健康診断有所見率の推移(全産業)	3
業務上疾病の分類別発生状況の推移(全産業)	3
●労働衛生工学講座―衛生管理者特集第4回	
衛生管理者の職務	
労働衛生工学担当相談員 関向和明	4
●健康管理講座	
職場のメンタルヘルス：人間関係・コミュニケーションについて その11	
カウンセリング担当相談員 今松明子	6
「働く人の自殺予防に関するセミナー」開催のご案内	10
新着ビデオ・図書・機器のご案内 - 登録期間 19.4.1~19.9.30	12
平成19年度研修会開催予定のお知らせ	16
「地域産業保健センターを活用しましょう」	



■表紙の写真…岩手山中腹
撮影：釜石英雄(岩手労働局総務部長)

研修会等の風景



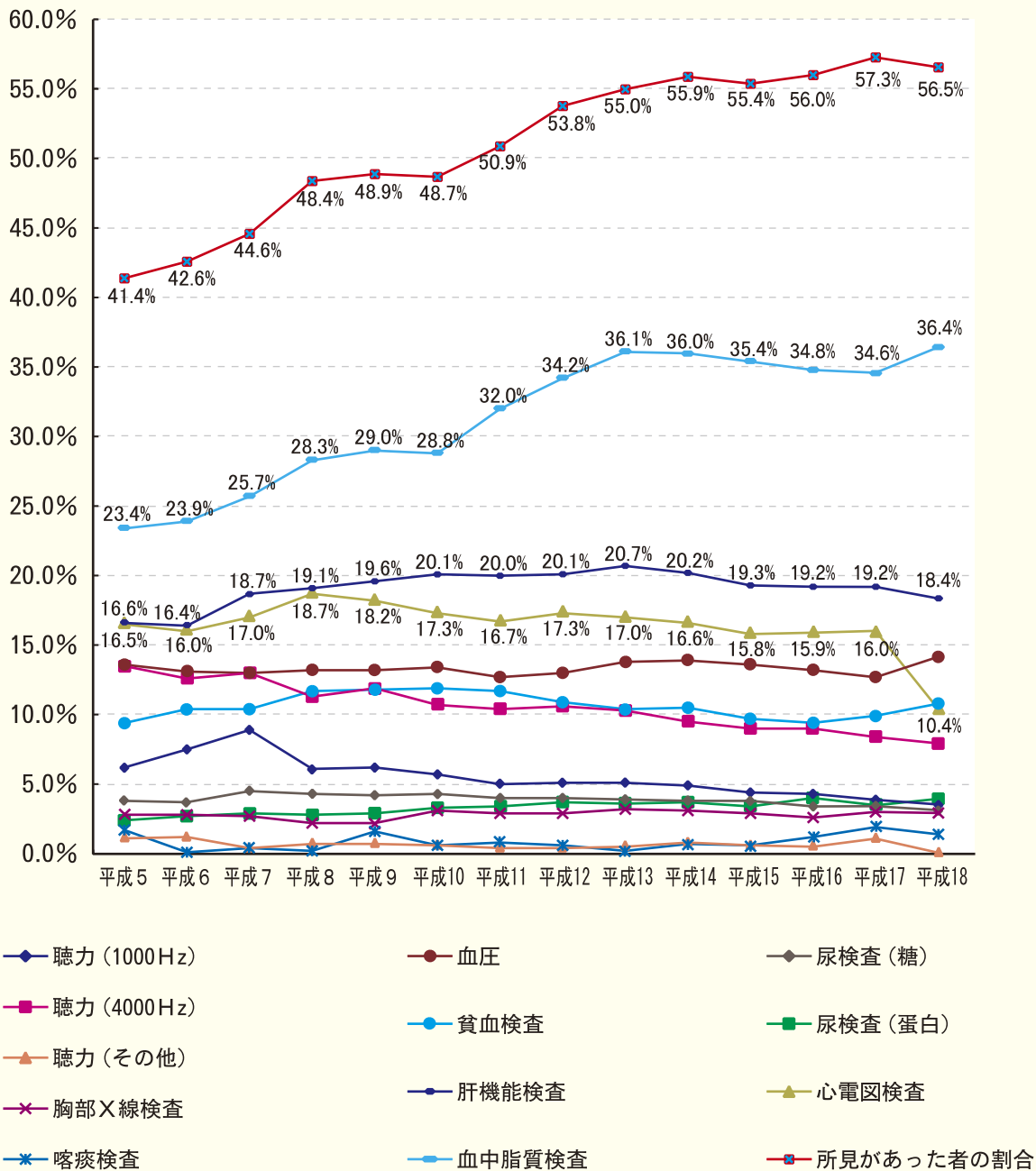
海外赴任者健康管理研修会 (9月30日)



'07岩手県産業安全衛生大会・快適職場推進岩手大会の相談コーナー (10月3日)

平成18年度における岩手の労働衛生（抜粋）

定期健康診断有所見率の推移（全産業）

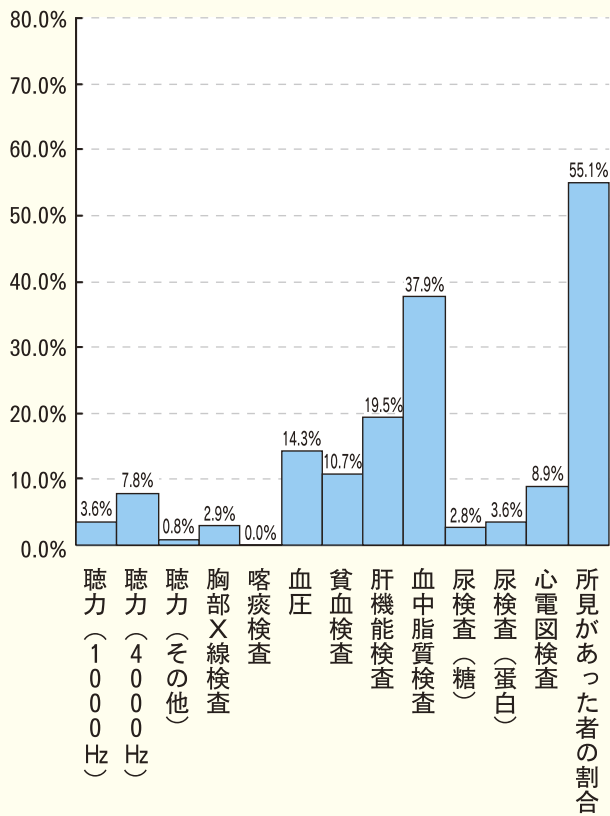


(注) 労働者数50人以上の規模の事業場が提出する定期健康診断結果報告書による。
 なお、「所見があった者の割合」は、健診項目のいずれかの健診項目で有所見とされたもので実人数の割合である。

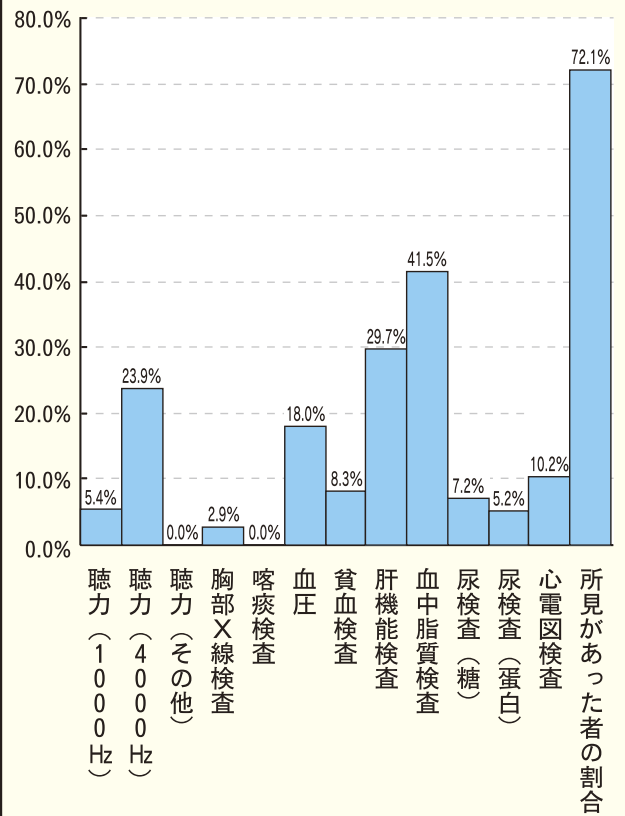
定期健康診断の結果、何らかの項目に所見を有する人は、全国・岩手県ともに年々増加している。平成18年は56.5%（全国49.0%）となっており、半数以上の人何らかの所見がある。このうち、血中脂質・肝機能検査等、いわゆる生活習慣病に関わる項目の有所見率が高い。

業種別の有所見率は、製造業では55.1%、建設業では72.1%、運輸業では53.5%となっている。

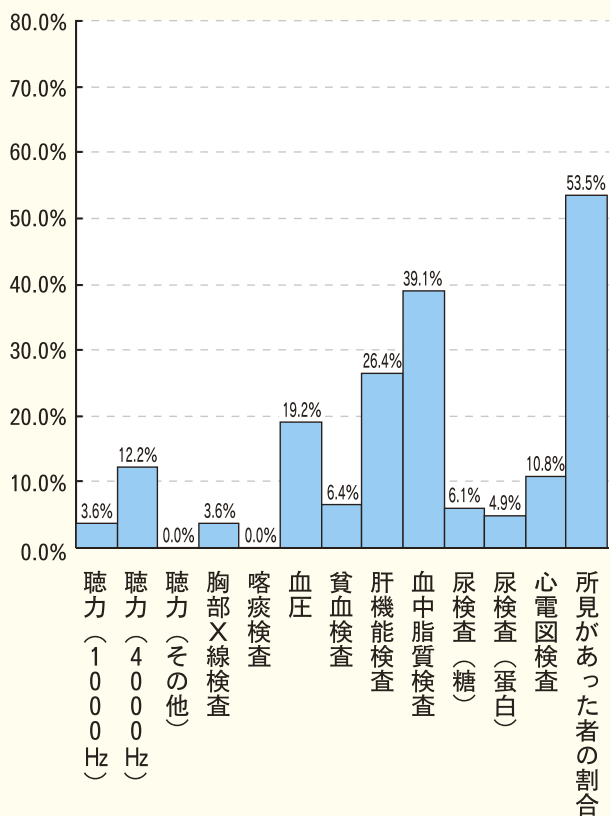
定期健康診断有所見率(製造業)



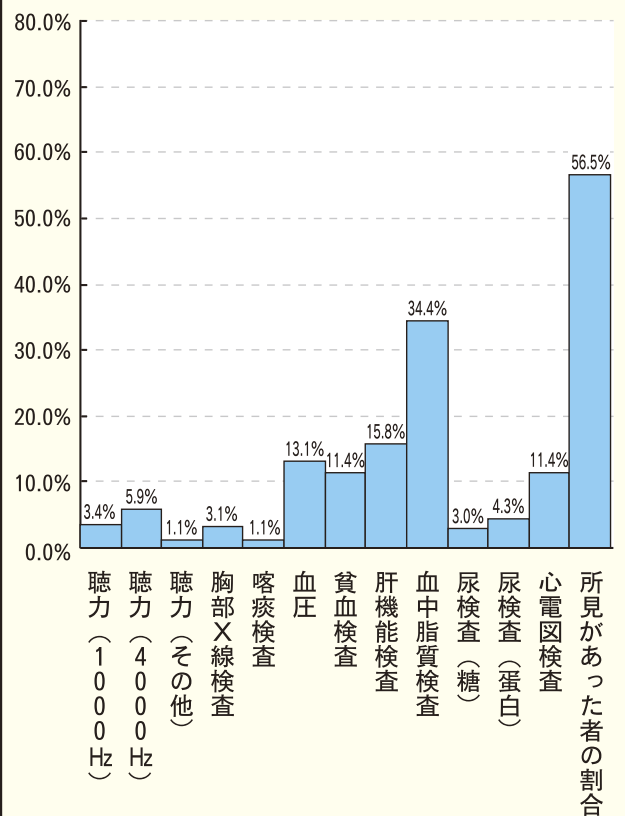
定期健康診断有所見率(建設業)



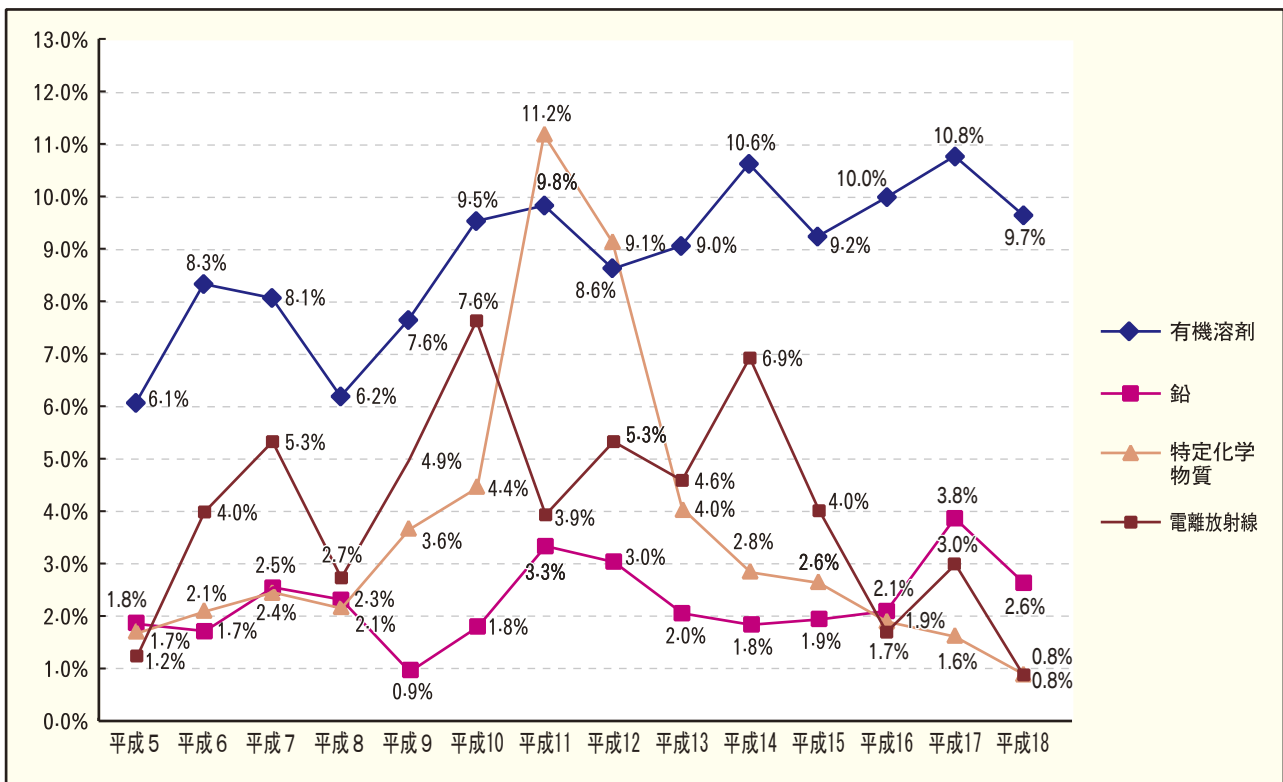
定期健康診断有所見率(運輸業)



定期健康診断有所見率(第3次産業)

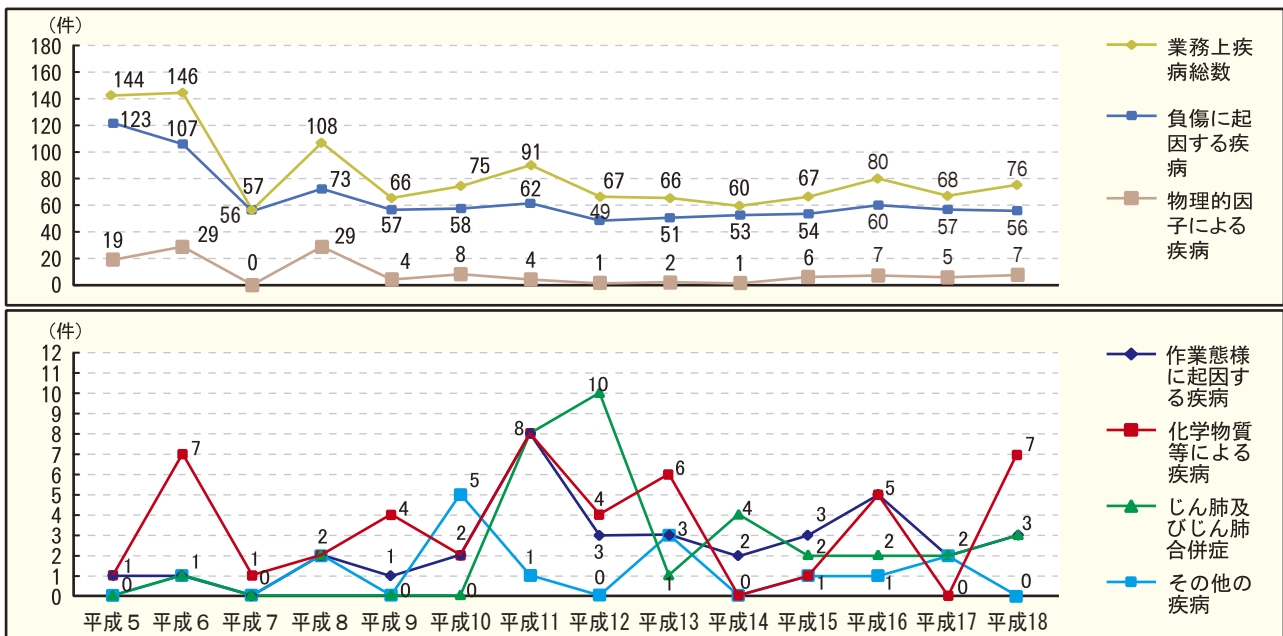


特殊健康診断有所見率の推移（全産業）



特殊健康診断においては、特定化学物質取扱者の有所見率が平成11年をピークに減少している。平成18年では、有機溶剤取扱者の有所見率が9.7%で最も高い。

業務上疾病の分類別発生状況の推移（全産業）



(注) 負傷に起因する疾病 ……負傷による腰痛等
 作業態様に起因する疾病 ……振動障害・頸肩腕症候群・負傷によらない業務上の腰痛等
 物理的因子による疾病 ……紫外線赤外線・潜水病・熱射病・凍傷等

業務上疾病は、ここ数年は横ばいの状態にある。中でも負傷に起因する疾病が多く、とりわけ腰痛が最も多い。



衛生管理者の職務

労働衛生工学担当相談員

せき むかい かず あき

(財)岩手県予防医学協会 課長

関向和明

5. 作業条件、施設等の改善

作業態様による職業性疾病、化学物質による中毒等は、作業環境だけではなく、作業自体を管理することで減少させることができます。

作業方法・手順、作業時間、休憩等を適正にして、作業から受ける様々な要因のばく露量をできるだけ少なくするために行う管理が作業管理です。

具体的な実施事項は表1のとおりです。

表1 作業管理の具体的な実施事項

事項	内容	ポイント
①作業標準の設定及び改善	作業姿勢、工具の操作、作業の手順等について検討し、適切な作業標準を設定する。また、作業標準は常に見直しを行い、より良いものに改善する。	<ul style="list-style-type: none"> 作業標準は作業者の意見を聞きながら作成する。 健康状況の把握、主な作業負荷（重量、大きさ、姿勢など）の計測を行って現状の把握と評価を行う。 評価は調査票を活用する（記号を用い、点数化できるものなど）
②監督者の配置	作業者が作業標準に従って作業していることを確認するため、作業主任者等を配置する。	<ul style="list-style-type: none"> 作業主任者の選任が義務付けられている場合はその者に、義務付けがない場合は衛生管理者などに行わせる。 チェックシートなどによる定期的な巡視なども活用する。
③作業時間の短縮等	有害要因のばく露の機会をできるだけ少なくするため、作業時間を短縮したり、断続作業等に切り替える。	<ul style="list-style-type: none"> ばく露時間の把握を適切に行い、交代要員などの確保で、断続作業なども考慮する。
④工具の選定等	振動や騒音などを発生する工具などはできるだけ有害要因の発生が少ないものを選定し、整備点検を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 工具等（設備含む）は導入段階で有害要因の発生が少ないものを選定するか、少なくする対策を施したものを検討する。
⑤保護具の備え付け・使用	臨時の作業や異常時には、有害要因によるばく露を少なくするため、労働衛生保護具の備え付け、使用が必要となる。保護具の選定、交換頻度、保管場所等は予め、決めておく。	<ul style="list-style-type: none"> 作業環境測定結果の評価に基づく措置、臨時の作業時などに呼吸用保護具などを使用する。予め着用基準などを設定しておくことよい。 国家検定や日本工業規格（JIS）に適合した保護具を選定する。
⑥その他	作業場や機械設備等に有害物質取り扱い場所であることの表示、掲示、作業標準（手順書）・MSDS等の備え付けを行う。	<ul style="list-style-type: none"> 有害要因発生設備であること、有害物質取扱い作業場所であることなどが、作業者に認識できるよう、必要な情報を与えることが必要である。

6. リスクアセスメント

労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）においては、計画段階において危険・有害性の調査が重要な要素になっています。

危険・有害性の調査がリスクアセスメントであり、「リスクの重大性を見積り、そのリスクが許容可能か否かを決定する全体的なプロセス」とされています。

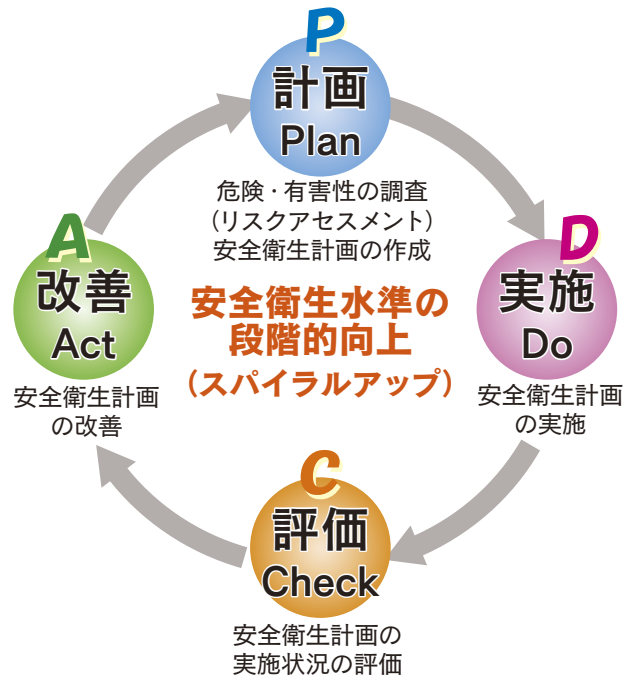
様々な作業による危険性又は有害性を特定し、災害になったときのケガの程度、一日の作業時間や頻度、既存の対策などについて見積もります。次に、そのリスクを低減するための優先度を決定し、作業法や設備改善などのリスク低減措置を検討します。検討の結果、リスクの優先度に応じた低減措置を実施し、記録することで次回のリスクアセスメントに利用します。

リスクアセスメントの導入により次のような効果が期待されます。

- ①職場のリスクが明確になる
- ②職場のリスクに対する認識を管理者を含めた職場全体で共有できる
- ③安全対策について、合理的な方法で優先順位を決めることができる。

7. 衛生管理者の課題

衛生管理者は、医学的、化学的な知識はもとより、労務管理のための知識が必要であり、職務遂行のためには当然職場全体の把握が不可欠で、あらゆる分野の知識が要求される企業にとっては大変重要な任務を担っています。ただし、多くの企業の衛生管理者は主たる業務が他にあるため、労働衛生管理業務の時間を作るのに非常に苦労しているのが現状



労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）

- ④残されたリスクについて「守るべき決め事」が明確になる。
- ⑤職場全員が参加することにより「危険」に対する感受性が高まる。

です。したがって、これまで述べてきた果たすべき職務を如何に効率よく行うことができるか、他の産業保健スタッフの協力をどれだけ得られるか、さらには産業保健サービス機関等をどれだけうまく利用するかが今後の衛生管理者に課せられた課題といえます。労働安全衛生マネジメントシステムやリスクアセスメントの導入など、企業には自主的活動による労働衛生管理が要求されますので、衛生管理者の一層の奮起を期待したいと思います。

職場のメンタルヘルス

人間関係・コミュニケーションについて その11

いま まつ あき こ
カウンセリング担当相談員 今松明子



言うまでもなく、私たちは日々家族や友人あるいは職場の上司や同僚などから影響を受けたり、影響を与えたりしながら生活をしています。言葉を変えると相互作用をし合いながらということになります。この相互作用によって気分が良くなったり、気分を害したりと感情が変化したり、行動が変化したりします。他人から言われたひと言が胸に突き刺さり、眠れなくなってしまったなどのように時には体調にも影響することもありますね。この相互作用は人だけではありません。遭遇した場面、状況など、つまり環境とも相互作用をし合いながら生活しています。

相互作用のために使われる技能として社会的なスキルがあります。この欄で紹介をつづけていますが、社会的なスキルを身につけている人と不足な人では大きな違いがでることもご承知のとおりです。今回はその社会的スキルの実行抑制となるシャイネスについて紹介します。シャイネスの研究は多くの人たちが行っていますが、今回はチークとバス（Cheek&Buss 1981）、ジョーンズとラッセル（Jones&Russell 1982）、リアリイ（Leary 1991）らによる研究結果を中心について紹介します。



【シャイネス】

シャイネスとは「他者が存在する際の不快感と行動抑制」と定義される。シャイネスは他人がいることで社会的スキルの実行を抑制するもののひとつであり、社交性とは対極の概念であり、恐怖心や自尊心と相関が強い。

程度の差はあるだろうがシャイネスはだれでも経験しているはずである。シャイネスを経験したことがある人は約80%、全く経験をしたことがない人が7%に留まったという調査もある。(Zimbardo1977) 例えば、権威ある地位の人の対応をしなければならないときや、先生や目上の人に話しかけなければならないときなど神経質になったり、緊張したりするようなことである。そのほか、大勢の人々から注目を浴びるような場面や自己主張する場面、自分が評価を受ける場面等シャイネスを引き起こしそうな場面はいろいろある。

一旦シャイネスが獲得されると次のような悪循環が起こってしまう。

①シャイネスが起こる→②困惑、おどおど→③ぎこちなさ、きちんと挨拶すべき相手なのに緊張してできなかった→④できなかった自分の評価をさげる→⑤否定的な感情が流れる、苦痛→⑥もうああいう人に会うような機会を減らそう→⑦对人的回避、逃避。

こういう経験が予期的な不安を募らせシャイネスを強化し、強まったシャイネスはますます社会的スキルの実行を妨げ、悪循環が形成されるのである。

シャイネスは家族や友人、恋人等の親密な対人関係でも起こりうる。いずれの場合も極端となると感情や行動面で不適応を起こし、問題行動となって現れ、治療の対象ともなりうる場合もある。



ここに三つの例をあげる。比べてみてほしい。Oさん、Mさん、Nさんの三人は同じ職場に属し、ともに新しい上司との面接で同じことを言われている。その後の上司の三人への対応も同様である。

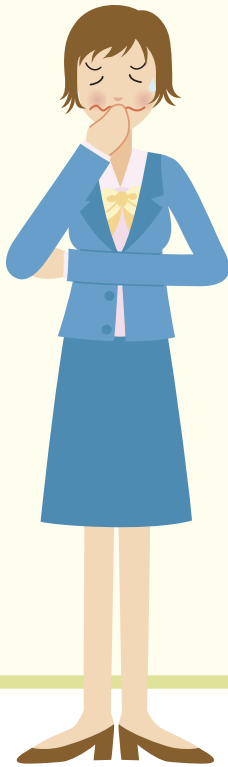
Oさんの例：「入社して3年、自分はAさんよりもBさんよりも仕事は速いし、仕事の品質もいいと密かに担当業務に自信を持っていた。」 2ヶ月ほど前に上司が代わり、最初の面接で「もっと頑張ってもらわなくては困る」と言われたが、自分では「なーに！何日かすると俺の実力はわかるさ」と思っていた。ところが、その後 毎日のように「仕事になっていない！」と怒鳴られる。当初、軽く受けとめていたOさんも真剣に受け止めざるを得なくなり、なにがなっていないかを訊ねてみると、「自分で考える！」の一点張り。一生懸命しているつもりなのに同じことを言われる。「これはいじめだ！いじめ以外の何物でもない、こんな人のところにいたくない。冬のボーナスをもらったら辞めてやる」と決心したという。



Mさんの例：入社2年目、仕事にも慣れ、気持ちの余裕も出てきたと感じていた頃、上司が代わった。最初の面接で「もっと頑張ってもらわなくては困る」と言われた。「そうか、もっと頑張らなくちゃいけないのか！ 頑張ろう。」とMさんは受け止めた。しかし、その後も毎日のように「仕事になっていない！」と怒鳴られる。「頑張っているのに辛いなあー」と思いながらも、挨拶時や休憩時の雑談では感じよく話しかけてくれる上司を自分は嫌いではないし、嫌われているとも思わない。ましていじめられているとは思えない。「きっと上司は自分を育てようと思ってくれているんだな」と思っている。



Nさんの例：入社2年目、一生懸命担当業務に取り組んできた。上司からはまじめに努力し責任感も強いという評価をもらい、信頼されているという実感を持っていた。そんなとき上司が代わった。緊張しながら最初の面接の席についたが、開口一番「もっと頑張ってもらわなくては困る」と言われた。その言葉で度肝を抜かれ、その後いろいろ質問を受けたがしどろもどろになってしまった。以後、その上司が自分の近くに来るだけで緊張が走る。「仕事になっていない！」と怒鳴られる。自分にだけ言っているわけではないが自分に言うときは特に声がきついような感じがする。徐々に怒鳴られなくても上司と目があっただけでもドキドキするようになってきた。同僚の大方は私を社交的と思っているが、このごろは職場の行事なども居心地が悪いため、よく言い訳を考えて避けようとしていたりしている。周りの人たちは「気にするな」「落ち込むな」といつてくれるが、上司に注意されたという事実は変えようがなくますます気分がよくない日が続いている。



三人三様だが、それぞれの気持ちの差はどこに起因しているだろうか。上司は本当に三人を育てたいと思っていたのかもしれない。スパルタ式で育てられた経験があり、その方法が一番とおもっていたのかもしれない。しかし、ここでは上司の言葉をどう受け止めるか、三人それぞれ違う。受け止め方、捉え方の差、つまり認知の差がある。そしてそれには性格的要因も関係していることがわかる。Oさんは繊細で少しの叱責でも過剰に反応して、いじめだ！と判断しているのかもしれない。Mさんはかなり楽観的なかもしれない。Nさんは人の評価をすごく気にする人なのかもしれない。特にNさんはシャイネスが強化されてるのがわかるだろう。

上司側の問題も考えてみよう。少し社会的スキルが不足しており、かける言葉がぶっきら棒であるかもしれないし、部下それぞれの性格を見極めることができず、相手に合わせた言い方や方法を用いることができなかつたこともあったかもしれない。あるいは上司自身がシャイで、本当は温かい心の持ち主だけれども、きちんとした事を言うのが苦手であったり、対人不安や緊張の裏返しで言葉足らずになったり、乱暴な言葉使いになっているかもしれない。

それではどう対処していけばいいのか。深刻なシャイネスの克服対処法はさまざまあるが、本人がシャイネスの状態を理解し、対人場面での社会的スキルを身につけ、他の人がシャイネスを克服するのを助けるというアプローチが基本である。事例の場合はまず上司が社会的スキルを身につけ、部下と十分なコミュニケーションをとるという行動変容が必要かもしれない。それとともに、Mさんのような受け止めができ、不快感を持たないように自分で認知を変えて行く方法はNさんに必要だと思われる。

認知を変える方法については次回この欄で紹介をしていく予定です。

次号につづく。

参考文献

対人社会心理学 重要研究集



平成19年度厚生労働省委託

「働く人の自殺予防に関するセミナー」開催のご案内

主催：厚生労働省・中央労働災害防止協会

後援：財団法人労働基準協会・岩手産業保健推進センター

我が国における自殺者は、平成10年から9年続けて3万人を超え、このうちの約9千人は雇用されて働く人たちとなっています。自殺予防は、労働者とその家族の幸せを確保するとともに、社会の健全な発展を図ると言う観点から重要な課題となっています。

このような状況を踏まえ、**自殺の実態、自殺の予兆、日常の配慮と相談対応、うつ病患者の早期発見や職場において万一自殺者が発生した場合の対応など**についてのセミナーを開催します。ご参加をお待ちしています。

日 時 平成19年12月5日(水) 午後1時30分～4時30分

内 容 ●「働く人の自殺予防に関するセミナー」 午後1時40分～4時10分

講師 鈴木 満 先生（岩手医科大学医学部神経精神科学講座 准教授）

●「メンタルヘルス対策支援事業について」 午後4時15分～4時30分

説明 福島光彦 氏（中災防・東北安全衛生サービスセンター専門役）

対 象 者 産業医・医師・事業者・管理監督者・産業保健スタッフ等

定 員 100名

参 加 費 無料

会 場 いわて県民情報交流センター「アイーナ」812研修室

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 TEL.019-606-1717

申込方法 裏面の申込書に必要事項をご記入の上、下記申込先あてにFAX又は郵送でお申込みください。申込を受け付けた後、受講票をFAX又は郵送でお送りしますので、これをセミナー会場にご持参ください。なお、申し込みは定員になり次第締め切らせていただきます。

そ の 他 日医認定単位申請中。

申込書の送付先・問合せ先

中央労働災害防止協会 岩手県支部（岩手労働基準協会）

〒020-0022 盛岡市大通一丁目1-16 TEL.019-623-6521 FAX.019-623-6424

申込先：中災防 岩手県支部（岩手労働基準協会）
FAX：019-623-6424

働く人の自殺予防に関するセミナー申込書

期日及び会場	平成19年12月5日（水） 会場：いわて県民情報交流センター「アイーナ」812研修室		
事業場名簿	業 種		従業員数
事業場所在地	(〒 -)		
受講者氏名		所 属 医 師 会	医師会
受講者所属部署 及び職名			
申込担当者氏名			
担当者所属部署			
担当者連絡先	T E L		F A X

(注1) 申込書に必要事項をご記入の上、申込先あてに FAX 又は郵送でお申込ください。申込を受け付けた後、受講票を FAX 又は郵送でお送りしますので、受講票をセミナー会場にご持参ください。

なお、申込書は受講者1名について1枚使用してください（申込書のコピー可）。

(注2) 当協会が受け取った個人情報につきましては、当協会が責任を持って管理し、働く人の自殺予防に関するセミナーの的確な実施に使用するほか、当協会が行う各種セミナー、出版する図書、コンクールへの応募勧奨、アンケートのご案内、その他公益的な観点からの情報の提供等に使用することがあります。

個人情報の二次利用に同意いただけない方は、 にチェックマークをご記入ください。

同意しない

登録期間 平成19年4月1日～9月30日

新着ビデオ・図書・機器のご案内

新着DVD

分類	番号	タイトル	内容	発行所	時間
作業管理関係	05-01	リスクアセスメントのすすめ方 ～流通・小売業における行動災害の防止～	「流通・小売業における作業行動災害」の予防対策の確立と、実践を図るため、安全衛生労働安全衛生法第28条の2に規定されているリスクアセスメントの導入促進と、そのより効果的な活用・推進の徹底に資するために作成したものです。	財団法人労働安全衛生コンサルタント会	21分
	05-02	リスクアセスメントのすすめ方 ～運輸業等における荷役災害の防止～	「運輸業等における荷役作業災害」の予防対策の確立と、実践を図るため、安全衛生労働安全衛生法第28条の2に規定されているリスクアセスメントの導入促進と、そのより効果的な活用・推進の徹底に資するために作成したものです。	財団法人労働安全衛生コンサルタント会	21分

新着図書

分類	番号	タイトル	内容	発行所	著者(監修)
辞書・事典・その他の辞書	00-019	労働統計要覧 平成17年度	労働統計要覧 [1998年度版] の改訂版	独立行政法人国立印刷局	厚生労働省大臣官房統計情報部
	00-081	第5回 自殺死亡統計 —人口動態統計特殊報告—	昭和52年、昭和59年、平成2年、平成11年に続いて今回5回目の自殺死亡統計です。	財団法人厚生統計協会	厚生労働省大臣官房統計情報部
	00-129	最新・安全衛生世界の動き	本書は、労働安全衛生の分野で先行的な対策などを打ち出し、実践してきた国際機関、主要な欧米諸国などにおける労働安全衛生事情をできる限りわかりやすくまとめたものです。	中央労働災害防止協会	中央労働災害防止協会
	00-130	エピソード安全衛生運動史	本書は、わが国の労働安全衛生運動のあゆみを、人物とイベントなどを中心にまとめたものです。	中央労働災害防止協会	鎌形 剛三
	00-131	経営に生きる安全衛生マネジメント	本書は、一人の安全衛生スタッフが進めてきた活動の記録をまとめたものです。	中央労働災害防止協会	菊池 昭
	00-132	安全の指標 平成19年度	本書は、全国安全週間実施要綱をはじめ、労働災害の現況、安全衛生管理体制の確立やリスクアセスメントシステムの導入などの各種対策、労働災害の主な事例、安全に関する主要な通達などの情報を収録し、安全管理に携わる方々のためのハンドブックとして作成しています。	中央労働災害防止協会	中央労働災害防止協会
	00-133	2006 ACGIH 化学物質と物理因子のTLVs & 化学物質のBELs	2005 ACGIH 化学物質と物理因子のTLVs & 化学物質のBELs から追加になった化学物質が収録されました。	(株)日本作業環境測定協会	沼野 雄志
	00-134	安全衛生のしおり 平成19年度	本書は、全国安全週間実施要綱をはじめ、労働衛生の現況、改正された事項を含めた化学物質や石綿などによる職業性疾患の予防対策、労働衛生関係の主要指針や通達、職業性疾患の発生事例などの情報を収録し、労働衛生管理に携わる方々のためのハンドブックとして作成しています。	中央労働災害防止協会	中央労働災害防止協会
全般	01-105	生活習慣病の理解 第2版 —活動的な熟年期を迎えるために—	本書で取上げた生活習慣病の実態、罹患率と死亡率、治療とその効果等に関する疫学的諸成績については新しいものに改めた。また過去3年余りの間に改訂された、肥満、高脂血症、虚血性心疾患、骨粗鬆症等の疾患、病態の判定基準、診断基準、管理基準やガイドラインその他については、改訂の理由・意義を含めて解説している。	(株)文光堂	小坂 樹徳
	01-175	産業医の覚書 —拡大する産業医活動の軌跡—	かけだし産業医の覚書の続編です。	財団法人産業医学振興財団	山田 誠二
	01-176	石の肺 アスベスト禍を追う	みずからも後遺症に苦しむ小説作家が被害の最前線を歩いて、「静かな時限爆弾」の実態を明らかにしていきます。	(株)新潮社	佐伯 一麦
	01-177	アスベスト対策ハンドブック	本書では、第一部「被害拡大への防止」、第二部「国民不安への対応」、第三部「健康管理と過去の被害への対応」の三部構成として、簡単な解説と、各関係法令、通知等の資料も収録した。	(株)ぎょうせい	アスベスト問題研究会
	01-178	心で語る朝礼のヒント集80話 安全衛生3分間スピーチ	安全と健康をテーマに、吟味された言葉で的確に伝える事例集です。	中央労働災害防止協会	中央労働災害防止協会
	01-179	安全衛生3分間スピーチ④ ミーティングに役立つ100の話材	本書は、各事業所で活躍されている安全・衛生担当者の生の声や、貴重な体験談をまとめたものです。	中央労働災害防止協会	中央労働災害防止協会
	01-180	とっさの時に人を救えるか —災害救急最前線—	本書は、安全衛生に関する災害救急における基本的かつ重要なテーマ、話題になっているテーマ、関連する幅広いテーマをそれぞれ入門書風、物語風などといったテーマに応じた読みやすい内容構成としています。	中央労働災害防止協会	橋爪 誠
	01-181	安全衛生3分間スピーチ⑥ 職場を元気にする100の話材	本書は、現場で安全衛生活動に取り組んでこられた方々の様々な体験などをショートスピーチの形で収録しています。	中央労働災害防止協会	中央労働災害防止協会
	01-182	衝撃のスペースシャトル事故調査報告 NASAは組織文化を変えられるのか	本書は、コロンビア号事故調査報告書に軸足を置いて、NASAの素顔を追ってみました。	中央労働災害防止協会	澤岡 昭

全 般	01-183	なぜアスベストは危険なのか	かつて奇跡の鉱物と呼ばれたアスベスト、そのアスベストがこれほどまでに被害をもたらした原因は何かアスベストの歴史から健康被害、どのようなところに使われているのか詳しく書かれています。	中央労働災害防止協会	中央労働災害防止協会	
	01-184	労働安全衛生法に基づく免許試験問題集（模範解答付き）vol12	発破技師試験、ガス溶接作業主任者試験、第一種衛生管理者試験、第二種衛生管理者試験、エックス線作業主任者試験、ガンマ線透過写真撮影作業主任者試験、潜水士試験	中央労働災害防止協会	中央労働災害防止協会	
	01-185	【改訂2版】わかりやすい賃金の話 賃金入門書の決定版！！	本書は、このように刻々と変化する賃金問題等に初めて携わる方々に賃金を理解していただくための初歩的かつ基礎的な知識を平易に解説し、広く提供することを目的としたものです。	労働調査会	労働調査会 出版局	
	01-186	もしもあなたの現場で災害が起きたら！ いざというときにあわてないために	本書では、作業所における災害発生時の対応について、初期の対応から怪我の程度の判断、そして事後の処理まで一連の過程についてまとめたものです。	労働調査会	仙台建設労務管理研究会	
	01-187	最低賃金決定要覧 平成19年度版	この要覧は、平成19年3月末日現在において効力を有するすべての最低賃金について掲載するとともに、最低賃金額の決定に当たり参考とされる新規卒業者の初任給、パートタイム労働者の賃金などの各種賃金関係指標、関係法令、答申等を収録しております。	労働調査会	労働調査会 出版局	
	01-188	第一種衛生管理者免許試験対策 平成19年度版合格水準問題集	本書は、第一種衛生管理者免許試験の受験が受験勉強の総仕上げや直前対策にご活用いただくことを目的とした問題集です。	社全国労働基準関係団体連合会	ジョイフルサークル	
	01-189	制度がわかる すぐ引ける ナースのための医療制度早引きガイドブック 改訂・増補版	ナースに必要な医療制度の知識を、簡潔に、そして分かりやすく解説しています。	(株)医学芸術社	荒木 洋	
	01-190	改訂5版 母子保健マニュアル	母子保健概論 母子保健統計 母子保健・児童福祉事業 家族計画 女性のライフサイクルと保健 胎児・新生児の保健 乳幼児期の保健 学校保健 思春期保健 母子栄養 予防接種 事故防止と安全教育 先天異常・遺伝相談 障害児 母子歯科保健 性教育 小児の精神保健 小児期の疾病異常と対策	南山堂	高野 陽 柳川 洋 加藤 忠明	
	01-191	産業医学実践講座 改訂第2版	この本書は、産業医学に必要な基礎と実践的な知見を収録したテキストです。改訂第2版では、さらに最新の情報も加えました。	南江堂	日本産業衛生学会近畿地方会	
	01-192	障害者雇用マニュアル コミック版 精神障害者と働く	この本書は、職場復帰に関する情報や雇用管理など、思いやりと安心の職場環境づくりのノウハウを平易で分かりやすくコミック版にまとめたものです。	高齢・障害者雇用支援機構	高齢・障害者雇用支援機構	
	01-193	健康教育・健康管理のレシピ	この本書は、職域の健康教育・健康管理が主体となっています。各事例は、少ないページ数の中で実施のステップを明示した実践編、注意点・成果・工夫の各面からまとめたポイント編、実施の直接の参考となる資料編がそれぞれ明示された分かりやすいハンドブック的なものになっています。	南山堂	神田 晃 谷原 真一 亀田 高志	
	01-194	職域における保健と医療実践ハンドブック	この本書は、職場で働く人への保健指導の要点が分かります。毎日の保健活動に役立つ全実務を解説しています。	(株)法研	岡田 章 山田 誠二	
	01-195	産業保健ハンドブック 改訂5版	本書は、すべての産業保健関係者が常に手元に置き、必要に応じて手軽に活用できるハンドブックを目指して編集しています。	労働調査会	産業保健ハンドブック編集委員会	
	01-196	こうして手にする ワーク ライフ バランス 仕事と生活の調和	従前、多くの紙幅を割いていた関係法令の解説部分を大幅に圧縮する一方、先進的な取り組みを進められている労使関係者の皆さんに取材させていただいた中から13の事例を選んでご紹介し、WLB(ワーク・ライフ・バランス)についての基本的な考え方や取り組み上での留意点をとりまとめて収録	労働調査会	労働調査会 出版局	
	関係法令	02-032	じん肺法の解説	平成19年発行版 平成15年じん肺法施行規則の改正により、じん肺の合併症に「原発性肺がん」が追加され、粉じん作業従事者の健康管理が強化されることとなりました。	中央労働災害防止協会	中央労働災害防止協会
		02-034	新版 有機溶剤中毒予防規則の解説	平成19年発行版 今後における有機溶剤中毒予防対策の適切な推進を図るため、旧版の解説書について見直し、内容の充実等を行った改訂版	中央労働災害防止協会	中央労働災害防止協会
		02-036	特定化学物質障害予防規則の解説	平成18年度発行版 特定化学物質を製造し、または取り扱う事業場においては、本規則に基づき、適切な作業環境管理、健康管理等を実施し、労働者の健康障害の予防に役立てる一冊です。	中央労働災害防止協会	中央労働災害防止協会
		02-037	鉛中毒予防規則の解説	平成13年発行版 鉛中毒予防規則についてわかりやすく解説を加えたものです。	中央労働災害防止協会	厚生労働省安全衛生部化学物質調査課
		02-038	粉じん障害防止規則の解説	平成14年発行版 この解説書は、「粉じん障害防止規則」について、これまでの改正の経過を踏まえるとともに、関係法令の改正にも対応させ、よりの確な内容とするため、今回所要の改訂を行ったものです。	中央労働災害防止協会	厚生労働省安全衛生部労働衛生課
02-098		わかりやすい労働安全衛生法 ー改訂版ー	本書は、「安全スタッフ」(労働新聞社)連載したものにその後の改正を書き加え、さらに安全衛生管理一般にも参考になるように書き直したものです。	(株)産労総合研究所出版部経営書院	井上 浩	
02-121		偽装請負 ー労働者派遣と請負の知識ー	本書は、改正派遣法を論じ、その関係で問題となっている偽装請負、偽造出向等についての法的性格と違法性、現実的な対応策をまとめてみました。	労働調査会	外井 浩志	

関係法令	02-122	2006年版 労働関係法規集	介護保険法の改正 障害者の雇用の促進等に関する法律の改正 労働安全衛生法の改正 労働者災害補償保険法の改正 労働時間の短縮の促進に関する臨時措置法の改正	労働政策研究・研修機構	労働政策研究・研修機構
	02-123	安全衛生スタッフ便覧 平成19年度版	日常、安全衛生活動を行うにあたって、知っておく必要がある基本的な事項、各種のデータ、主要な指針・行政通達等の資料を身近に手軽に活用できるようにコンパクトに収録したものです。	中央労働災害防止協会	中央労働災害防止協会
作業環境管理関係	03-036	頸肩腕障害などの上肢障害認定マニュアル	本書は上肢障害の被災者が正当な補償を獲得することを第一の目的に編んだものです。	(株)アットワークス	労働者住民医療機関連絡会 全国労働安全衛生センター 連絡会議
健康管理関係	04-018	眠りを科学する	本書は、睡眠・睡眠科学・睡眠医学へのお誘い	(株)朝倉書店	井上 昌次郎
	04-103	産業保健ハンドブックⅢ 腰痛 —臨床・予防管理・補償のすべて—	本書は、腰痛の予防、臨床、補償の全般の内容と、産業界等が関与する労働者の健康の維持管理のために必要な情報が網羅されています。	(財)産業界医学振興財団	和田 攻
	04-104	タバコ病辞典 吸う人も吸わない人も危ない	タバコのない社会にするための課題、タバコを吸う事自体が病気であること、受動喫煙の有害性が過小評価されていること、タバコ業界のキャンペーンを克服しきれていない事、これらの課題を解決するために最適な書です。	(有)実践社	松崎 道幸 渡辺 文学
	04-105	図解 生活習慣病がわかる本	人間ドックのバイオニア聖路加国際病院専門医による生活習慣病の治し方と防ぎ方を紹介しています。	(株)法研	福井 次矢
	04-106	母性健康管理ガイドブック	本書は、事業主及び健康管理部門の役割、女性労働者の対応について企業における母性健康管理システムづくりを中心に書いています。	(財)女性労働協会	(財)女性労働協会
	04-107	日頃気になる体のあのこと この症状	本書は、サラリーマンなどが企業の産業医に持ち込む広範囲の質問をまとめてみたものです。	中央労働災害防止協会	鷺崎 誠
	04-108	生体リズムを活かす 時間医学から学ぶ安全と健康の秘訣	本書は、時間医学の医学的証拠を元にして、「家内安全・商売繁盛」への手掛かりをお伝えしています。	中央労働災害防止協会	田村 康二
	04-109	リセット禁煙のすすめ	受験生など、ストレスを抱える人のために開発された新しい禁煙メソッドです。気づきの連鎖反応を起こすことで、吸いたい気持ちを消失させます。数日間という短期間に、禁煙を開始でき、禁断症状が軽いことが特徴です。ストレスがあっても、意志が弱くても挑戦の価値があります。「禁煙で合格率アップ」として、新聞・テレビでも繰り返し取り上げられました。	東京六法出版(株)	磯村 毅
	04-110	リセット禁煙プラクティスマニュアル	リセット禁煙では、質問することで、気づきの連鎖反応を起こし、心理的依存(吸いたい気持ち)の解消を目指します。特別な薬剤や器具は不要であり、訓練を受けた禁煙支援者と、集中できる静かな場所と時間が用意できれば手軽に実施できます。禁煙に関心を持ちにくい若年者、およびニコチンパッチなどを使用しても、再喫煙をしてしまう患者にも効果が期待できます。	東京六法出版(株)	磯村 毅
	04-111	肥満脱出大作戦	この本書は、肥満に関わるいろんなエピソードや雑学、肥満に対する心理面の解説、毎日の生活での具体的な方法などが紹介されており、内容が心に残るように各見出しには川柳を用いています。	(株)南山堂	板東 浩
	04-112	人はなぜ太るのか 肥満を科学する	メタボリック症候群の報道にみられるように、肥満の健康への悪影響が大きくとりあげられています。では、肥満は具体的にどんな病気につながるのか。太る仕組みとはどうなっているのか。どこまで太れば「肥満」といえるのか。健康的にやせるには、どうしたらいいのか。最新の疫学調査のデータをもとに、肥満をめぐる疑問を一挙に解決します。	岩波書店	岡田 正彦
作業環境管理関係	05-91	安全人間工学	うっかりはなぜ起きるのか?背後にある要因を探り、安全人間工学の役割を考えます。	中央労働災害防止協会	橋本 邦衛
	05-92	快適な職場をデザインする	快適な職場作のためのポイントを紹介しています。	中央労働災害防止協会	三澤 哲夫
	05-93	化学物質等のリスクアセスメント・リスクマネジメントハンドブック(1・2・3)	この本書は、医学・理工学分野等労働衛生に必要なすべての分野が網羅されているほか、一般環境問題・地球環境問題まで取り扱われています。	(社)日本作業環境測定協会	(社)日本作業環境測定協会
産業管理関係	06-58	「信じられないミス」はなぜ起こる —ヒューマン・ファクターの分析—	「信じられないミス」を犯す因子は何か。巨大技術システムの検討・分析をはじめ様々な角度からヒューマンファクターを解明します。	中央労働災害防止協会	杉本 旭
	06-59	機械にまかせる安全確認型システム ～設計者のアカウントビリティー～	筆者が自ら関わった事故調査事例をはじめ、最新の知見を加えて設計者の説明責任を熱く説きます。	中央労働災害防止協会	黒田 勲
	06-60	危険感受性をみがく —ライン管理者の実践ノウハウ—	筆者の実務体験に基づいて、実例を入れながら読みやすい内容となっています。	中央労働災害防止協会	中村 昌弘
	06-61	安全管理の現場力 —スタッフへのアドバイス—	安全スタッフは何をすべきか、その基本を24項目にまとめています。著者の体験から得られたポイントは実践的な内容となっています。	中央労働災害防止協会	樋口 勲
	06-62	職場の[リスクアセスメントの実態] 安全衛生のニューアプローチ	本書では、リスクアセスメントとはどういふものかの解説を皮切りに、リスクアセスメントを先行的に実施あるいはトライアルされている事業場の様々な事例を紹介しています。	中央労働災害防止協会	中央労働災害防止協会
	06-63	OSHMS 時代の安全衛生管理	OSHMS 基準の基本的な考え方を示すとともに、この基準に基づいてOSHMS を導入して安全衛生活動を進める場合に参考となるよう、各々の冒頭にこの基準を示し、どのように安全衛生活動に取り組みはいいのか、何をすべきかを紹介しています。	中央労働災害防止協会	木村 嘉勝
	06-64	うっかりミスはなぜ起きる ヒューマンエラーの人間科学	ヒューマンエラーについて、心理学や人間工学の研究を通して理解されてきた事柄を出来るだけ分かりやすく説明しています。	中央労働災害防止協会	芳賀 繁
	06-65	よくわかるリスクアセスメント —事故未然防止の技術—	本書は、はじめにリスクと安全について理解を深め、リスクアセスメント実施手順を平易かつ具体的に解説しています。	中央労働災害防止協会	向殿 政男
06-66	職場の安全衛生Q & A100選	過去数年間に職場から寄せられた安全衛生活動についての質問とその回答をQ & A100選でまとめてみました。	労働調査会	増本 清 増本 直樹	

産業管理関係	06-67	鋳物製造事業場におけるリスクアセスメントマニュアル —中小規模事業場への導入をめざして—	本書には、中小規模事業場に便利な簡易な記入様式や安全編と労働衛生編とに分けた実施手順等が盛り込まれています。	中央労働災害防止協会	中央労働災害防止協会
	06-68	安全活動にカツを入れる本 建設現場をもっと“元気”にする方法	この本は、現場を経験し、工事の苦労を味わい、安全の書類や管理で叱られ、現場の失敗で落胆し、「こんな現場もうイヤだ!」とサジを投げ出したくなったときの思い出しながら、現場経験のある4人で執筆しました。	労働調査会	中村 秀樹 高木 元也 志村 満 降旗 達生
産業心理学・社会学関係	07-89	職場におけるストレス構造 活力ある職場を創造するために	職業それぞれのストレスや私生活で考えられるストレスの度合いを紹介しています。	労働新聞社	メンタルヘルス研究会
	07-90	メンタルヘルス 学校で、家庭で、職場で	本書は、特に問題が起きやすい、学校・家庭・職場に対象を絞り、そこで今、どのような変化が起きているのか、それがどこにどんな影響を及ぼしているかを報告しています。	中央公論新社	藤本 修
	07-91	実践！ここから始めるメンタルヘルス —予防から復職まで—	心理テスト、薬物療法、自律訓練法、交流分析など、心身症、神経症、うつ病などストレス病の予防と治療の鍵となる手法を事例を用いて具体的に解説しました。	中央労働災害防止協会	中村 昌弘
	07-92	なぜ起こす交通事故 —運転席の安全心理—	交通事故の様々な問題点について、事故事例も取り上げ、多角度から解説しています。	中央労働災害防止協会	樋口 勲
	07-93	事例に学ぶ心のトラブル解決法	心のトラブルを起こした人にどのように対処したらよいか、その人への理解を深めるとともに、上手に乗り切るための具体的な対処法を示しています。	中央労働災害防止協会	島 悟
	07-94	ミスに強くなる！ —安全に役立つミスの心理学—	ミスを防ぐ方法、さらにミスを起こしたときのリカバリーなど、ミスに強くなる具体策を提案しています。	中央労働災害防止協会	海保 博之
	07-95	危険と安全の心理学	人間の行動心理や認知方法を分析し、安全な職場を築く道を示します。	中央労働災害防止協会	正田 亘
	07-96	産業メンタルヘルスの実際	うつ病やストレスについての概説、上司としての対応の仕方、診断書に出てくる病名についての考え方、早期発見や予防的介入などが書かれています。	㈱診断と治療社	保坂 隆
	07-97	うつを防ぐ20のヒント	うつになっていた筆者がうつを体験した立場からうつを防ぐ20のヒントを紹介しています。	(社)全国労働基準関係団体連合会	(社)全国労働基準関係団体連合会
	07-98	改訂3版 精神保健マニュアル	精神保健の基礎知識 ライフサイクルにおける精神保健 精神保健における個別課題への取り組み 精神保健活動の実際 地域保健と地域精神保健 諸外国における精神保健 わが国の精神保健福祉の現状	(社)全国労働基準関係団体連合会	(社)全国労働基準関係団体連合会
07-99	メンタルヘルス入門	この本書は、メンタル問題の現状、ストレス、主な心の病の特徴、組織としての取り組み、問題を抱えた部下への対処方法など、管理者が職務上求められる知識を体系的に解説しています。	(社)全国労働基準関係団体連合会	(社)全国労働基準関係団体連合会	
07-100	職場のうつ復職のための実践ガイド 本人・家族・会社の成功体験	この本書は、体験者が語るうつ克服の秘訣や、復職成功体験談やうつ病専門の入院治療、ストレスケア病棟の紹介、頼れる地域の専門医全国の病院リストなど、復職のための実践ガイドとなっております。	朝日新聞社	出版プロジェクト編集部	

平成19年度研修会開催予定のお知らせ

開催日等未定は、決まりしだいホームページ掲載と参加申込のご案内をいたします。

1.『産業医研修』 対象者：日医認定産業医、医師

臨時 12/15 (土)	時間・会場他	14:00~17:00 マリオス188会議室・100名
	テーマ・講師	1 「未定」 ・小野田 敏行 相談員 2 「呼吸器疾患とアスベスト」 ・三浦 元彦 特別相談員 3 「働く女性の健康管理（仮題）」 ・神村 相談員
	日医認定単位	日医認定申請予定
(VII) 1/26 (土)	時間・会場他	未定 盛岡市 岩手県医師会館 ・200名 以下未定
	テーマ・講師	未定
	◇内 容	岩手県医師会主催
	◇内 容	岩手県医師会主催
日医認定単位	未定	

2.『母性健康管理研修』 対象者：産業医、医師、保健師、助産師、看護師、衛生管理者、機会均等推進責任者等

11/29 (木)	時間・会場他	13:30~17:00 アイーナ812会議室・100名
	テーマ・講師	母性健康管理 ・岩手労働局・医師
	備考	日医認定申請予定

3.『衛生管理者研修』 対象者：衛生管理者、保健師、看護師

(IX) 11/16 (金)	時間・会場他	13:30~15:00 盛岡市 当センター会議室（マリオス12階）・20名
	テーマ・講師 ◇内 容	「労働安全衛生マネジメントシステムと衛生管理」 ・関向 和明 相談員 ◇【実践研修】
(X) 11/29 (木)	時間・会場他	15:00~17:00 盛岡市 当センター会議室（マリオス12階）・20名
	テーマ・講師 ◇内 容	「作業環境測定機器の取扱いと測定」 ・関向 和明 相談員 ◇測定(実地)
(XI) 2/15 (金)	時間・会場他	14:00~15:20 一関市 ベリーノホテル一関・100名 労働基準協会：一関支部
	テーマ・講師 ◇内 容	「VDT作業の健康障害防止対策」 ・小野田 敏行 相談員 ◇パソコン等作業の健康障害予防と対策

4.『産業看護職研修』 対象者：保健師・看護師

(Ⅳ) 10/26 (金)	時間・会場他	13：30～16：00 盛岡市 当センター会議室（マリオス12階）・20名
	テーマ・講師 ◇内 容	1 「職場のメンタルヘルス対策」 ・中屋 重直 相談員 ◇メンタルヘルスへの対応等（13：30～15：00）
(Ⅴ) 12/14 (金)	テーマ・講師 ◇内 容	2 「情報交換」 ・村木 眞樹子 相談員 ◇【実践研修】（15：00～16：00）
	時間・会場他	13：30～16：00 盛岡市 当センター会議室（マリオス12階）・20名
(Ⅴ) 12/14 (金)	テーマ・講師 ◇内 容	1 「健康情報と個人情報保護」 ・関向 和明 相談員 ◇健康情報の取扱い等（13：30～15：00）
	テーマ・講師 ◇内 容	2 「情報交換」 ・村木 眞樹子 相談員 ◇【実践研修】（15：00～16：00）

5.『労働衛生工学研修 4回』 対象者：衛生管理者、衛生管理担当者、作業環境管理担当者、保健師、看護師等

会場・時間・定員	当センター会議室 マリオス12階・13：30～15：00 各20名
講 師	岩手産業保健推進センター ・大塚 尚寛 相談員 ・関向 和明 相談員

(Ⅲ) 11/8 (木)	テーマ・講師	局所排気装置・プッシュプル型換気装置のしくみ ・大塚 尚寛 相談員
	内 容	工学的対策の基本
(Ⅳ) 11/29 (木)	テーマ・講師	石綿・ダイオキシンの作業環境管理 ・関向 和明 相談員
	内 容	対策例等

6.『カウンセリング技法研修 12回』 保健師、看護師、衛生管理者、労務管理担当者等

会場・時間・定員	当センター研修室 マリオス12階・13：30～16：00 各20名
講 師	岩手産業保健推進センター ・今松 明子 相談員

内 容	テ ー マ	日 程				
中 級 実務者などを対象とした実務的な内容・体験学習	* 5回シリーズ 認知行動療法入門	② 10/29(月)	③ 11/12(月)	④ 11/26(月)	⑤ 12/10(月)	
事例研究	* 3回シリーズ 事例の研究	③ 1/28(月)	*シリーズ単位での申込をお願いします。			

8.『共催による研修』

12/5 (水)	時間・会場他	中災防 東北サービスセンター・50名
	テーマ・講師	メンタルヘルス・働く人の自殺予防セミナー ・鈴木 満 相談員

9.『事業主セミナー』（健康管理セミナー・健康セミナー・労務管理セミナー）

(Ⅸ) 11/20(火)	会場・定員	労働基準協会：釜石支部・支部会議室 50名
	テーマ・講師	「健診データの読み方と事後措置」 ・立身 政信 相談員

地域産業保健センターを活用しましょう

- ※ 医師・保健師・看護師が相談・保健指導をいたします。
- ※ ご希望により事業場に直接お伺いして健康相談・健康指導等もいたします。
- ※ 健康診断結果の有所見者については、医師の意見を聴取することが法令で定められています。医師の意見の聴取としても積極的にご利用下さい。

盛岡 地域産業保健センター

盛岡市愛宕町18-6
(盛岡市医師会内 TEL: 019-654-2164 FAX: 019-624-1350)

宮古 地域産業保健センター

宮古市西町1-6-2
(宮古医師会内 TEL: 0193-62-5880 FAX: 0193-62-1109)

釜石・遠野 地域産業保健センター

釜石市中妻町3-6-10
(釜石医師会内 TEL: 0193-23-9966 FAX: 0193-21-1215)

花巻 地域産業保健センター

花巻市花城町10-7 花巻商工会議所会館内
(花巻市医師会内 TEL: 0198-22-3881 FAX: 0198-22-3802)

一関 地域産業保健センター

一関市大手町3-40 岩手日報ビル5階
(一関市医師会内 TEL: 0191-23-5110 FAX: 0191-23-9955)

気仙 地域産業保健センター

大船渡市盛町字内ノ目6-1
(気仙医師会内 TEL: 0192-27-6700 FAX: 0192-27-6701)

二戸・久慈 地域産業保健センター

二戸市福岡字八幡下11-1 二戸総合福祉センター内
(二戸医師会内 TEL: 0195-23-7698 FAX: 0195-23-6685)

- 相談日が決められていますので、各地域産業保健センターにお問合せ下さい。
- 盛岡及び一関地域産業保健センターについては、メンタルヘルスの相談も受けています(予約した上での面談相談に限ります)。

独立行政法人労働者健康福祉機構 岩手産業保健推進センター

〒020-0045
盛岡市盛岡駅西通二丁目9番1号マリオス12階
tel.019-621-5366 fax.019-621-5367
ホームページアドレス <http://www.sanpo03.jp/>
メールアドレス iwate@sanpo03.jp

ご利用いただける日時は
平日の午前9時～午後5時。

